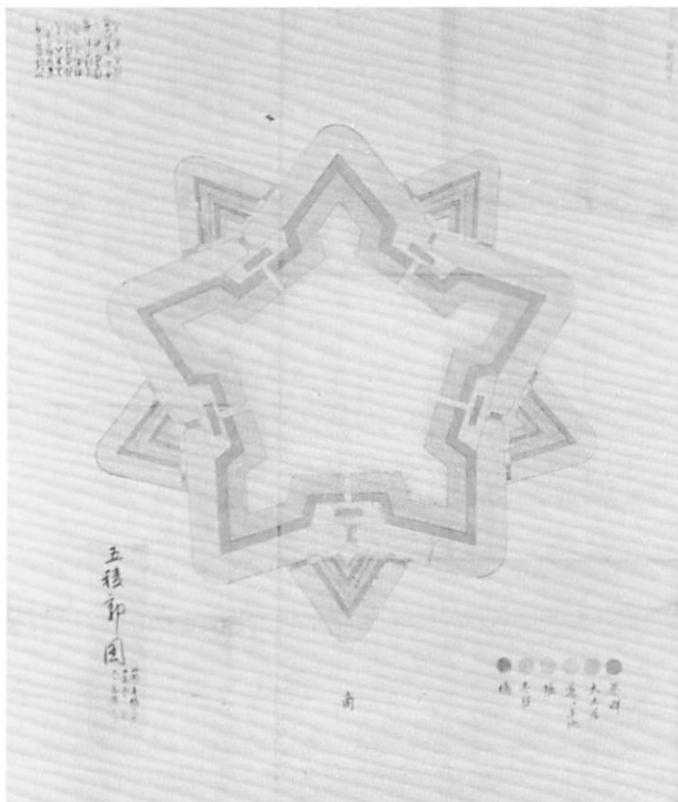


五稜郭初度設計図

安政元年（1854）に幕府は日米和親条約を締結し、さらにロシアとも和親条約を結んで箱館港を開いた。箱館に再び奉行が置かれ、箱館警衛と北辺防備の計画がたてられた。港の入口にあった弁天岬台場、亀田役所土塁（五稜郭）は蘭学者であり、箱館諸術調所教授であった武田斐三郎の設計で、五稜郭はわが国初めの洋式の築城様式をとり入れたものであった。

亀田役所土塁は、安政4年に工事を起こし、7年あまりの歳月をかけ元治元年（1864）に竣工した。初めの計画では堀は素掘りで土塁は盛土にしてすべて芝を張る予定であったが、堀割ができるのと土砂が崩壊するので設計を変更して石垣とした。築造のころ柳野城、奥の台場などとも呼ばれていた。

この図は、当初計画の貴重な設計図である。5か所の馬出し（半月堡）が1か所になったのは資金不足からといわれているが、図には普請掛組頭河津三郎、調役並鈴木孫四郎など関係者の署名がある。



昭和57年度の特別展

特別展 テーマ“函館ハイカラ展” 会場：博物館本館
(5月1日～6月30日)

昭和57年は市政施行60周年にあたるので、函館の西歐文

化、ことに生活文化に焦点をあてた函館ハイカラ展を開催した。展示コーナーは西歐文化の渡来、欧米から渡来した機器と服装の洋風化、西歐化の生活と趣味娯楽の3部門に分け、函館がどのようにして移り変わってきたかを実物展示した。ハイカラという言葉は明治30年になってから流行するが、函館はすでに幕末から西歐文化を摂取して英学、写真術、洋画、洋食などさきかけの地となった。社交場でもあった競馬場やゴルフ場も北海道で最初に開けたが、これらに関する資料430点を1階と2階展示室に立体的展示をし、美術展示室には代表的常設資料をまとめて展示した。入館者数34,105名と昨年の特別展入館者数より2,500人多く、団体より個人入館者が多かった。幕末・明治・大正と移り変わる函館洋風の様相にはかなり興味と深い関心が寄せられ、さらにこうした展示をしてほしいとの声があった。



展 示 風 景 (オルゴール、オルガンなど)

「児玉コレクション目録」I

先史・考古資料編発行にあたって

昭和55年8月、市立函館博物館に寄託になった児玉コレクションの先史・考古関係資料の整理が本年度ようやく終了し、「児玉コレクション目録」I 先史・考古資料編を発刊することになった。

先史・考古資料編は、元北海道大学名誉教授児玉作左衛門氏が40年余りの長い年月をかけて、千島・北海道・東北・関東・中部・近畿・朝鮮半島などの各地域から収集した7,157件におよぶ膨大な数の先史・考古資料を収録している。

氏が収集されたこれら数多くの資料は、どれも学術的価値が高いもので、中でも北海道各地において調査・収集された資料の多くは、「北方文化研究報告」(北海道大学発行)などの報告書に紹介され、北海道の考古学上きわめて貴重な存在にある。

児玉コレクション目録は、氏が生前「だれでも手に触れて研究ができるように……」といわれていたご遺志を尊重し、これらの貴重な資料が広く一般の方々に利用していただくために、有効に活用できるよう配慮したが、個々の資

料の不明な点は、今後の調査・研究の過程で明らかにしてゆきたい。

最後に、これらの貴重な資料とともに、「児玉コレクション目録」が有効に活用されれば幸いである。



児玉コレクション整理風景

事業報告 (57.1.1～57.12.31)

○博物館協議会

博物館協議会開催(4月9日)

○来館者

- 2月4日 作曲家広瀬量平氏、日本写真協会木之下晃氏
- 2月5日 弘前市立博物館藤田氏資料調査
- 2月23日 三岸好太郎美術館本荘主事
- 2月26日 秋田県埋蔵文化財センター松田文化財主事資料調査
- 3月7日 岩手県埋蔵文化財センター工藤氏資料調査
- 3月16日 道立近代美術館武田学芸部長
- 3月16日 北海道埋蔵文化財センター青柳文化財保護主事資料調査
- 3月19日 北海道馬産史編集委員会 越沢六郎事務局長
- 3月30日 札幌商科大学大場教授
- 4月16日 金子鷗亭氏
- 5月18日 一宮市議会渡辺副議長視察
- 6月2日 上砂川町議会議員一行視察
- 6月9日 江差町石橋教育長
- 6月16日 オランダ国ヨハン・カウフマン全権大使
- 6月19日 早稲田大学赤石教授
- 6月27日 跡見学園女子大学鴨田講師
- 6月30日 八千代市議会議員一行視察
- 8月1日 霞会館松平資料展示委員
- 8月4日 ジャック・ティルトン一行6名
- 8月6日 ニューヨーク市・民俗学者ジョーゴードン夫妻
- 8月10日 南アフリカ聯邦総領事クオータ氏
- 8月25日 室蘭市教育委員会視察
- 8月27日 佐賀大学福元教授
- 9月10日 千葉県議会議員一行視察
- 9月22日 ベルギールーバン大学考古学者デリダー・パトリシア氏
- 10月7日 紋別市議会議員一行視察
- 10月22日 函館電報電話局長杉山一郎氏
- 10月30日 金子鷗亭氏
- 11月10日 神奈川県立近代美術館副館長弦田平八郎氏
- 12月14日 アメリカスミソニアン博物館ハウチン教授

○考古資料整理

考古資料整理(10月5日～11月5日)

○特別展

“函館ハイカラ展。(本館5月1日～6月30日)

○企画展

- “新収蔵資料展。(本館4月8日～18日)
- “函館と陶磁器展。(本館9月1日～14日)
- “平沢屏山展。(本館11月2日～28日)
- “よろい・かぶと展。(分館5月1日～16日)
- “函館の錦絵展。(分館10月16日～29日)
- “ひな人形展。(資料館2月9日～3月3日)

“目で見る町なみ散歩。(資料館5月1日～6月29日)

“商いの顔看板展。(資料館10月1日～28日)

○見玉コレクション整理

見玉コレクション整理(先史考古資料1月～12月)

○刊行物

- 3月5日 館報「サラニップ」発行
- 3月25日 蔵品目録「歴史・民俗資料篇」発行

○市民講座

- 函館と陶磁器(6月22日～26日5日間)
- 函館の先史と生活(7月21日～8月6日5日間)
- 函館の商家(8月20日～9月17日5日間)
- 五稜郭と箱館戦争(10月1日～29日5日間)
- 北方民族の生活(10月2日～30日5日間)

○科学教室

- 星座観測会(5月15日、7月7日、9月18日、10月23日)
- プラネタリウム見学会(6月12日)
- 植物野外観察会(6月19日、8月4日)
- 昆虫野外観察会(7月25日)
- 惑星観測会(8月21日)
- 月の観測会(10月1日)
- 初歩の電気(9月11日)
- 昆虫供養と講演会(8月14日)

○資料貸出

- 開陽丸特別展に箱館戦争関係資料6点貸出(6月15日～7月4日江差町)
- 函館市文化祭美術展に美術資料18点貸出(11月3日～4日函館市民会館)
- 特別展弥生時代の青森に考古資料22点貸出(11月20日～昭和58年1月30日青森市)

○資料受入

- 7月12日 金子鷗亭氏作品3点寄贈
- 9月13日 金子鷗亭氏作品55点寄贈

○実習受入校

- 武蔵大学(7月23日～8月3日)
- 法政大学(7月23日～8月3日)
- 東北福祉大学(7月23日～30日)

○ばく涼

- 本館(9月16日～30日)分館(10月2日～15日)郷土資料館(9月24日～30日)

○大会出席

- 日本博物館協会館長会議、総会に館長出席(6月24日～25日、東京都)
- 北海道博物館大会に館長出席(6月29日～30日、士別市)

○人事異動

- 谷口幸一嘱託、宮崎正太郎嘱託、高橋 清嘱託発令(4月1日付)
- 加納裕之館長発令(6月1日付)
- 今岡 洗主事、池田敏春主事発令(6月15日付)
- 尾崎 渉主事発令(7月1日付)

入館者統計

昭和56年度常設展示 (57.1.1~57.3.31)

月別	区分	本館		分館		郷土資料館		総計			
		個人	団体	個人	団体	個人	団体				
1	大人	143		143	198	78	276	122	32	154	573
	小人	137		137	78		78	86		86	301
	計	280		280	276	78	354	208	32	240	874
2	大人	202		202	160	40	200	678	35	713	1,115
	小人	197		197	116	200	316	286		286	789
	計	399		399	276	240	516	964	35	999	1,914
3	大人	346		346	435		435	348	31	379	1,160
	小人	402		402	384		384	455	35	490	1,276
	計	748		748	819		819	803	66	869	2,436
小計	1,427		1,427	1,371	318	1,689	1,975	133	2,108	5,224	
累計	8,387	2,617	11,004	56,696	25,959	82,655	10,604	1,735	12,339	105,998	

昭和57年度常設展示 (57.4.1~57.12.31)

月別	区分	本館		分館		郷土資料館		総計			
		個人	団体	個人	団体	個人	団体				
4	大人	484	3	487	1,709	52	1,761	236	50	286	2,534
	小人	334	115	469	527	22	549	140	80	220	1,238
	計	818	118	936	2,236	74	2,310	376	130	506	3,752
5	大人				7,319	996	8,315	852		852	9,167
	小人	特別展			2,757	5,734	8,491	269	500	769	9,260
	計				10,076	6,730	16,806	1,121	500	1,621	18,427
6	大人				7,133	3,031	10,164	766		766	10,930
	小人	特別展			1,117	3,596	4,713	229	252	481	5,194
	計				8,250	6,627	14,877	995	252	1,247	16,124
7	大人	578	50	628	8,404	2,404	10,808	916		916	12,352
	小人	349	332	681	1,933	1,136	3,069	467	100	567	4,317
	計	927	382	1,309	10,337	3,540	13,877	1,383	100	1,483	16,669
8	大人	1,856	157	2,013	15,127	1,593	16,720	1,866	40	1,906	20,639
	小人	1,105	219	1,324	6,003	351	6,354	1,252	23	1,275	8,953
	計	2,961	376	3,337	21,130	1,944	23,074	3,118	63	3,181	29,592
9	大人	626	70	696	5,552	1,788	7,350	743		743	8,789
	小人	288	141	429	1,099	447	1,546	301	15	316	2,291
	計	914	211	1,125	6,651	2,245	8,896	1,044	15	1,059	11,080
10	大人	631	216	847	2,441	653	3,094	621		621	4,562
	小人	267	537	804	201		201	161		161	1,166
	計	898	753	1,651	2,642	653	3,295	782		782	5,728
11	大人	498	18	516	1,583	214	1,797	340	62	402	2,715
	小人	212	111	323	178		178	99		99	600
	計	710	129	839	1,761	214	1,975	439	62	501	3,315
12	大人	88		88	361	110	471	111		111	670
	小人	78		78	48	9	57	43		43	178
	計	166		166	409	119	528	154		154	848
小計	7,394	1,969	9,363	63,492	22,146	85,638	9,412	1,122	10,534	105,535	

昭和57年度特別展 本館 (5/1~6/30)

	個人	団体	計
大人	9,046	2,310	11,356
小人	2,006	20,743	22,749
計	11,052	23,053	34,105

最近受入れた資料

大正3年乃至9年戦役巡軍記章 他3点
 【片谷鉄太郎氏寄贈・函館市桔梗町435-422】
 電灯昇降器 他1点
 【熊沢清八郎氏寄贈・函館市青柳町15-2】
 函館四稜郭模型 1台
 【北海道新聞社寄贈・札幌市中央区大通西3丁目】
 掛びな 1件
 【八木橋八千代氏寄贈・函館市柏木町4-16】
 へそ石 2点
 【千葉守雄氏寄贈・函館市東山町12-188】
 トランク 他3点
 【稲垣 泉氏寄贈・七飯町大川77-6】
 一升瓶 他7件 41点
 【橋本千恵氏寄贈・函館市亀田町5-24】
 琴 他3点
 【菱沼嘉子氏寄贈・函館市堀川町8-3】
 五月人形 一括29点
 【福田与三郎氏寄贈・函館市美原2丁目52-15】
 火のし 他4点
 【酒谷鉦五郎氏寄贈・函館市花園町16-12】
 日本刀 1点
 【菱沼吉巳氏寄贈・函館市堀川町8-3】
 姿見 他8点
 【石黒義男氏寄贈・函館市松陰町28-5】
 三徳振動按摩器 1台
 【丸山 正氏寄贈・函館市日吉町3丁目37-12】
 恵比須大黒天 他1点
 【川越耕吉氏寄贈・函館市末広町18-19】
 せいろ 2点
 【谷口富美子氏寄贈・函館市美原5丁目14-4】
 エゾフクロウはく製 1点
 【中本 正氏寄贈・函館市松川町12-2】
 関帝廟函館中華会館一般公開記念絵馬 1点
 【函館中華会館寄贈・函館市大町1-12】
 護符 3点
 【藤原 啓氏寄贈・函館市上新川町15-9】
 橋名板 2件 8点
 【函館市土木部から保管替】
 橋名板 1件 1点
 【函館市土木部から保管替】
 敷物 1点
 【中村みつ氏寄贈・函館市宝来町24-4】
 二重マント 他1点
 【金子 緑氏寄贈・函館市大森町24-10】
 水墨画 1点
 【相坂春山氏寄贈・函館市海岸町1-11】

Hakodate City Museum News

SARANIP—サラニッパー No.22 1983. 3. 5 発行

編集・発行 市立函館博物館 (TEL 0138-23-5480)

北海道函館市青柳町・函館公園内 (〒040)